

沖繩作戦
ニ於ケル

第二十七野戦師団給水部史實資料

昭和二十二年三月十五日
第三十三軍業務整理部

第二十七野戰防疫給水部編成

部長 陸軍軍医中佐

藤井英太郎

副官 陸軍軍医大尉

伊藤 欽次

兼本部庶務主任

防疫班長 陸軍軍医中尉

佐 泉 武雄

給水班長 陸軍軍医中尉

森 本 義 丈

補給班長 陸軍衛生中尉

荒 川 榮 八

部隊經理官 陸軍主計中尉

清 水 五 郎

總員

定員 二五二名 中 二 三九名

將校 一七

下士官 五三 兵 一六九名

掛下士官

庶務 下田曹長 人事功績市橋曹長 教育八木曹長
 兵器 山梨曹長 修理 渡辺軍曹 給與大塚軍曹
 被服 塚田軍曹 炊事 安田軍曹 衛生 城所曹長
 燃料 大野軍曹

第二十七野戰防疫給水部戰鬥經過概要

自昭和三年三月二十五日
至昭和三年六月二十二日

一、防疫給水部、任務

防疫給水部本來、任務ニ基キ單ニ直屬シ衛生資
 材、確保保全諸水源、確保ニ任ス
 八、軍命ニ基キ本來、任務ヨリ戰鬥激烈ニシテ各兵團
 部隊共戰傷者多發ニ鑑ミ當防疫給水部、總力

ニテケテ之等傷者、救護ニ任ス

2 沖繩陸軍病院、分院トシテ一日橋識名陣地ニ開設ス

3 高平分院開設 4 慶良原分院開設

5 東辺名分院開設

6 戰鬥激烈、各部隊附衛生部員、消耗甚クシテ
 混田旅、石山各兵團ニ所要、衛生部員ヲ配屬ス
 7 戰鬥苛烈、戰車肉迫攻撃隊編成、攻撃ニ任ス

二、各班、部署

- 1 本部 命令事項 (高平分院開設 東辺名分院開設)
 - 2 防疫班 慶良原分院開設 3 給水班 (一日橋識名分院開設)
 - 4 補給修理班、本部防疫給水、各班ニ分散配置
- 其ノ業務ヲ援助セシム

三行動

2. 昭和三年三月二十五日部隊ハ總力ヲ以テ陣地洞窟内ニ各種衛生資材及畧材ノ確保保全整理ニ任ス
戰鬥激烈傷者多發ヲ想定シ洞窟内傷者收容ノ諸計畫及施設ヲ為ス

2. 各隊(班)ハ互ニ如ク行動ス

α. 本部ハ一日橋一號洞窟ニ於テ前述ノ任務ヲ遂行ス
β. 防疫隊ハ識名洞窟ニ於テ同上

γ. 給水隊ハ一日橋四號洞窟ニ於テ同上

δ. 補給修理隊ハ一日橋三號洞窟ニ於テ同上

3. 昭和三年三月二十日敵機ヲ襲撃目標ヲ陣地軍用物資集積所自動貨車燃料衛生材料ニ指向シツル

備砲彈日ニ該烈ノ度ヲ加テ依ッテ部隊ノ總力ヲ以テ
味方偽裝ニ萬力ヲ用ス

4. 非戰鬥部隊ト兵士部隊自衛隣接部隊ト協力シ陣地自衛既備ヲ完了ス

5. 昭和三年三月二十日迄部隊ノ主力ハ一日橋既設洞窟陣地ニ據ル

6. 昭和三年四月二十日軍命ニ基テ高平陣地ニ移駐ス
南麓ス(主力)

7. 給水隊補給修理班一部ヲ殘置シ一日橋及識名兩陣地ニ前線ヨリ後送シ重傷者ノ收容任ス

(二〇〇名、重傷者)

高平ニ轉進セル主力ヲ更ニ分割シ防疫隊ヲシテ
鹿島原ニ分院ヲ開設セシム(昭和三年五月一日)

前線ヨリ後送セル重傷者二〇〇名、收容ニ付ス

9. 高平ハ本部員ヲ以テ主トシテ吐瀉病(南風原)ヨリ

後送ノ重傷者二〇〇名、收容ニ付ス

10. 前線各兵団部隊ノ消耗トニ甚クシテ軍ハ戰車肉

迫攻撃隊編成ヲ命ス依ツテ直ニ牧藥劑小尉ヲ

マイトスル下士二、兵十五、戰車肉迫攻撃隊ヲ石

兵団ニ既属出撃セシム(昭三四年)突ト壯烈ナル戦死ヲ遂ゲテ

22. 昭和三年五月十八日前線整備備轉進命令ヲ受テ

島尻郡喜屋武村東辺ニ集結部隊ノ出立

多量ヲ整理シ、最後ノ出撃ニ備フ部隊ノ全力

ヲ以テ轉進ニ當リテ、残存糧秣衛生材料等臂力搬送
ヲ為ス道路自動貨車ハ破壊セラレタリ

12. 敵砲爆愈々識烈ヲ極メ加ヘテ機銃彈等モ飛來

ス入ルニ陣地ナク岩石ヲ積ミ木片ヲ組ミ塙臺ヲ掘

リ二名三名ト分散スルモ徒ラ出血ヲ加フルニ

島嶼作戰ノ現況ニ鑑ミ補給ノ途更ニテク人的物

的資源ノ減耗甚クシテ傷者ト雖モ一肢一腕以テ戦力

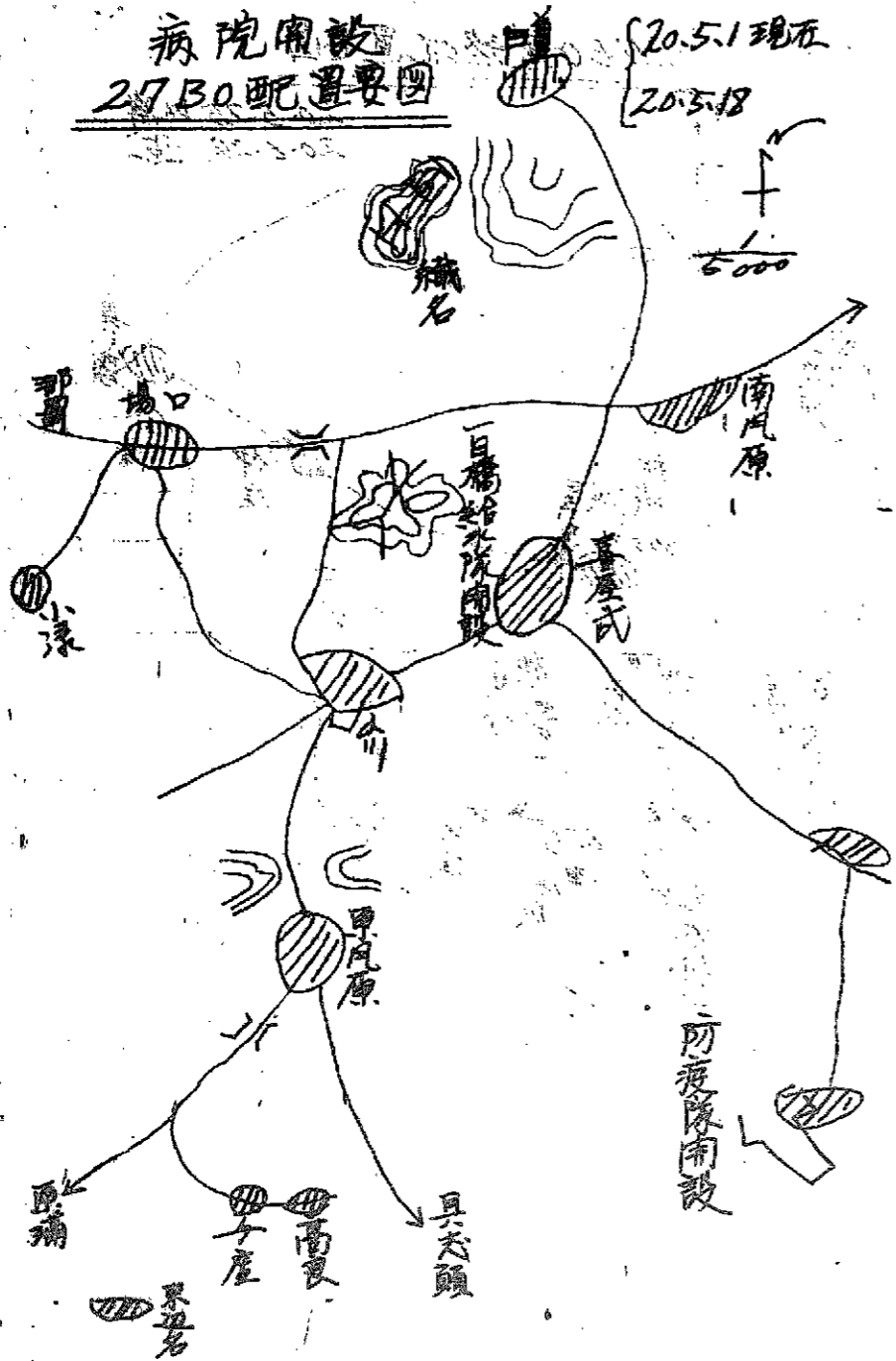
化セリ海邊ニ敵艦船砲撃ヲ見ツ無念ノ涙ヲム

昭和三年六月二十二日

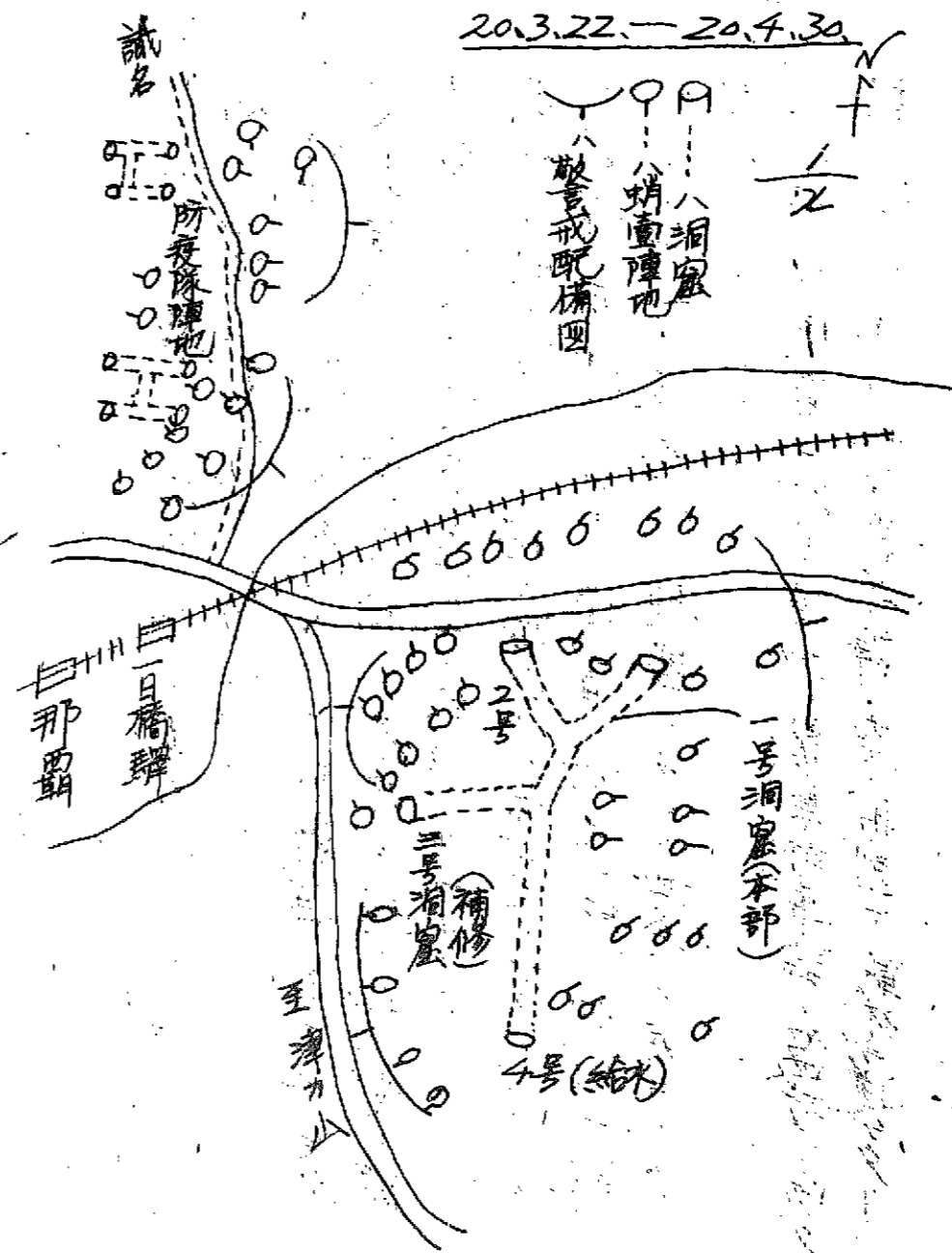
陣地死守配置ニ就ク陣地敵重戰車群ノ猛攻ヲ受ク

部隊長以下全員敵重戰車群ニ突入壯烈ナル戦死ヲ遂ゲタリ

病院開設
27B0配置要図

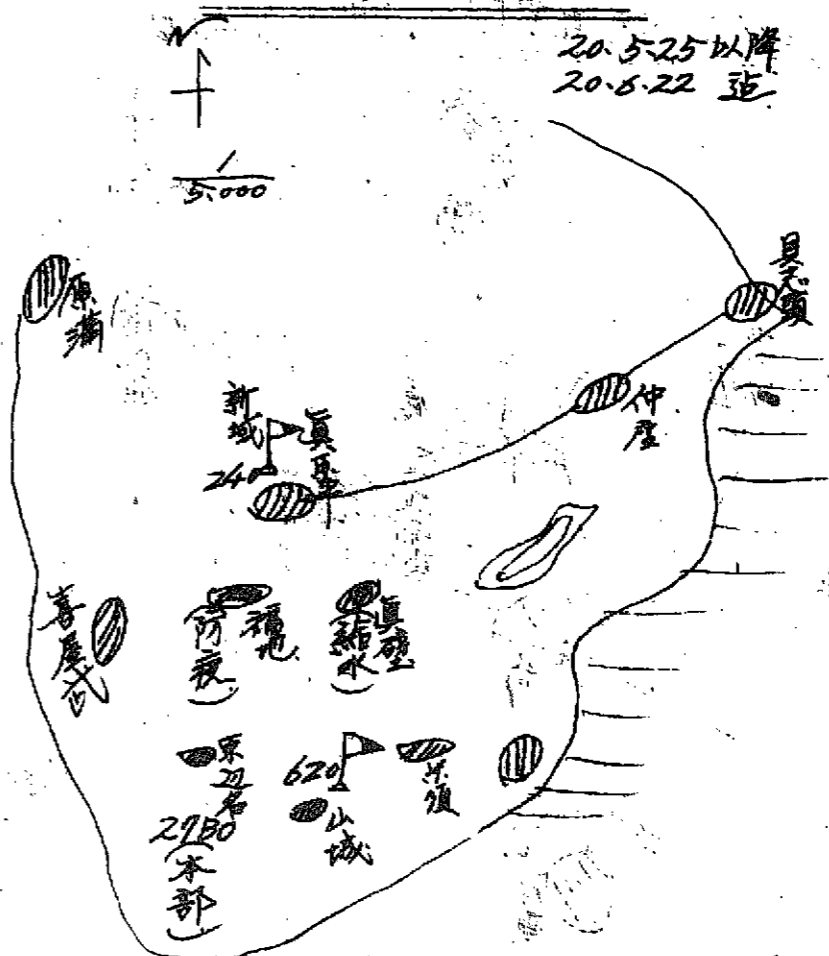


27B0 -- 日橋附近主陣地
20.3.22. - 20.4.30.



2780最終配置要圖

20.5.25以降
20.8.22迄



部内履歴概要

昭和十九年三月十四日(名)

〃〃二十七日

昭和十九年二月十日

〃〃五月二十四日

〃〃六月二十日

〃〃七月十五日

〃〃七月十八日

〃〃七月三十一日

〃〃八月十日

中部十三部隊ニ於テ動員下令

動員完結 防夜給水部 編成

勢 防夜給水部 編入(幸ヨリ勢ニ変テ)

明石市川崎航空機曾社防夜爲出勤

中部十三部隊ニ飯營

球 防夜給水部 第三十二軍ニ編入

名古屋ヲ出発

阿司港ヲ出発

沖繩那覇港ニ上陸

昭和二十年三月二十四日

沖繩戦ニ参加(一日橋附近)

〃 〃 五月六日

一日橋 高平 新川 三ヶ所ニ病院ヲ開ク

〃 〃 六月十一日

病院ヲ閉鎖

〃 〃 六月十二日

第一線ニ就ク(山部隊石部隊四十四旅団一部ニ参加)

右ノ三部隊ノ方面ニ糸満米洲上座地方

昭和二十年六月二十三日 全負玉碎ス